多文化共生

災害時に外国人支援に従事する関係者向けの現地集合型研修 ～災害時の広域連携に向けた取り組み～

（一財）自治体国際化協会多文化共生部多文化共生課　主事　岡本　良太（岡山県備前市派遣）

近年、豪雨や台風など、毎年のように大規模な自然災害が発生し、各地で深刻な被害が生じています。災害時は他機関との連携や広域支援が必要となる場合が多く、平時から関係者同士の顔の見える関係を構築しておくことが重要となっています。

こうした状況を踏まえ、クレアでは、全国６ブロックの地域国際化協会連絡協議会（ブロック協議会）を単位とした「災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修・訓練事業」（訓練事業）を 2019 年度から実施しています。

訓練事業の概要

2023 年度の訓練事業は以下３つの研修により構成されています。

①オンライン研修（年３回実施）
②現地集合型研修（年１回実施）
③現地訓練（年１回実施）

①のオンライン研修は、災害時外国人支援関連業務経験が概ね３年以下の地域国際化協会職員や都道府県・政令市職員、「災害時外国人支援情報コーディネーター養成研修」受講者を対象としており、災害時の外国人支援に関する知識や、過去に発生した災害時の具体的な対応事例をオンラインで学ぶことができます。

②の現地集合型研修は、全国の地域国際化協会職員が災害時の広域連携について学びを深めることを目的として、集合形式で実施します。

③の現地訓練は、全国６ブロックのうち任意の１ブロック協議会において、「災害多言語支援センターの設置・運営」および「避難所巡回訓練」などを行うものです。参加者は、訓練を実施するブロック内の地域国際化協会職員、都道府県や市区町村職員、国際交流団体の職員などとし、ブロック内における連携体制づくりにつなげることを目的としています。

このうち、今回の現場レポートでは②の現地集合型研修の様子をご紹介します。

現地集合型研修

現地集合型研修の様子

2023 年の現地集合型研修は、９月 15 日に東京体育館で実施しました。

研修ではまず、（一財）河川情報センターの向井正大氏より、「マイ・タイムライン」についてご説明いただき、全員で作成方法を確認しました。また、災害への備えに関する事例として、（公財）仙台観光国際協会の五十嵐丈士氏から、過去の災害時の取り組みなどをご紹介いただきました。

NHK ワールド取材の様子

最後に、各地域国際化協会などで作成した外国人向け防災関連ツールを持参いただいた上でグループディスカッションを行いました。全国より集まった参加者が、自分の地域の状況や取り組みを報告し合い、活発に意見交換や情報共有を行いました。このような関係者間の交流が有事の際に活きてくるものと確信しました。

マイ・タイムラインとは

今回の研修で取り扱った、マイ・タイムラインについても簡単にご紹介します。

マイ・タイムラインとは、住民一人ひとりの防災行動計画であり、水害が発生する前に自宅の危険を確認し、避難行動を計画するものです。マイ・タイムライン作成ツールを用いて、自分の住んでいる地域の浸水域を確認し、河川が氾濫したときに何分後までに避難が必要か、予想しておくことで、水害が発生したときの避難手順がスムーズに行えるようになります。

在住外国人向けマイ・タイムライン検討ツール

URL：https://www.clair.or.jp/j/multiculture/tagengo/mtl.html

マイ・タイムライン検討ツール

クレアでは、各自治体や地域国際化協会における災害時の在住外国人逃げ遅れゼロに向けた取り組みの一助とするため、「在住外国人向け防災行動計画（マイ・タイムライン）検討ツール」をやさしい日本語を含む14言語で作成しています。

また、講習会用のパワーポイント資料や、補助動画もクレアホームページで提供しています。

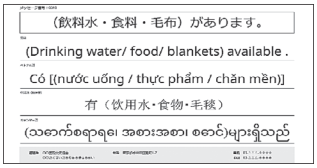
ぜひ、各地域で外国人住民の方にマイ・タイムラインを周知する際など、積極的にご活用ください。

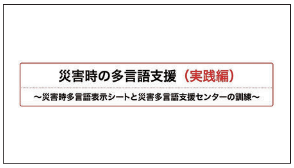
クレアの災害時外国人支援ツール

クレアではマイ・タイムライン検討ツールを含め、災害時に利用可能な各種ツールを次のとおり公開しています。ぜひご活用ください。

災害時多言語表示シート・災害時多言語支援啓発動画

URL：https://dis.clair.or.jp/





災害時に避難所や公共交通機関などで掲示する情報掲示シート。同ページで災害時の外国人支援や多言語表示シートの使い方などの動画も公開中。

▷クレアホームページから誰でも簡単操作で活用可能

▷やさしい日本語を含む13言語対応

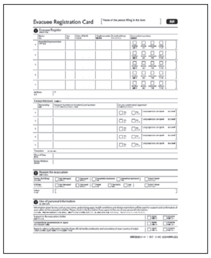
災害時外国人支援用ピクトグラム

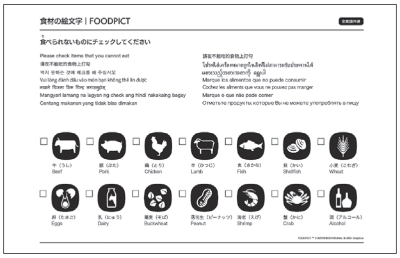
URL：https://www.clair.or.jp/j/multiculture/tagengo/dis-pictogram.html

ピクトグラム（案内用図記号）に日本語・やさしい日本語・英語での案内文を付記した表示。

多言語避難者登録カード・食材の絵文字（FOODPICT）

URL：https://www.clair.or.jp/j/multiculture/tagengo/ercard_foodpict.html





避難所などに避難してきた外国人に体調なども含む情報を記入していただくためのカードと、食材の絵文字（フードピクト）を使った食べられないものチェックシート。

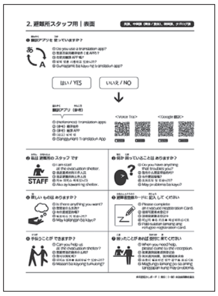
▷やさしい日本語を含む14言語対応

▷外国公館からの安否確認に有効

多言語指さしボード

URL：https://www.clair.or.jp/j/multiculture/tagengo/yubisashi.html

避難所などに避難してきた外国人と指さしでコミュニケーションができるツール。



▷やさしい日本語を含む14言語対応

▷避難者登録カードへの記入誘導に対応

▷３種類のボードで構成（①言語の確認、②避難所スタッフ用、③被災外国人用）